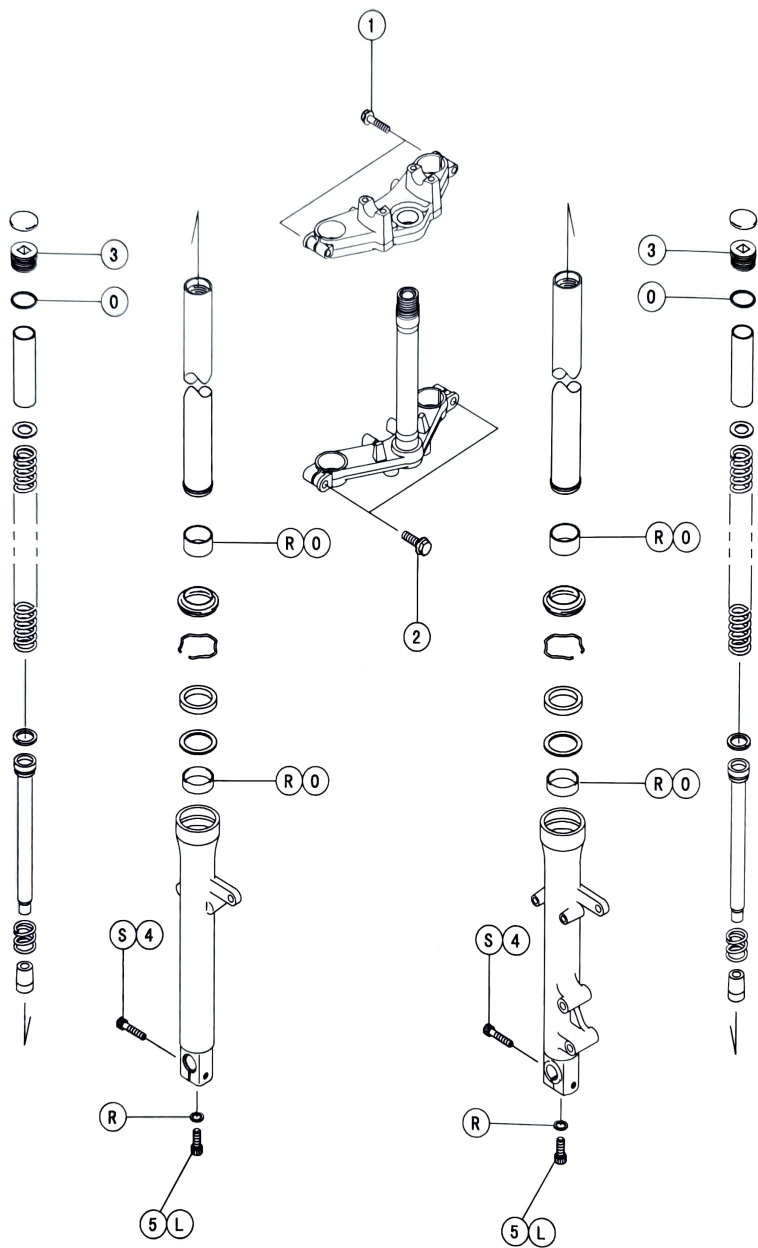


# 12-2 サスペンション

## 分解図



分解図

No.	項目	締め付けトルク		備考
		Nm	kgfm	
1	フロントフォークアッパ取り付けボルト	20	2.0	
2	フロントフォークロア取り付けボルト	29	3.0	
3	フロントフォークトッププラグ	23	2.3	
4	フロントアクスル取り付けボルト	20	2.0	S
5	フロントフォークボトムアレンボルト	29	3.0	L

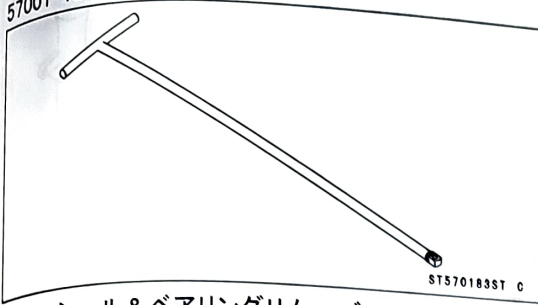
- L: ネジロック剤を塗布する。  
O: フォークオイルを塗布する。  
R: 交換部品  
S: 規定の順序で締め付ける(ホイール、タイヤの章を参照)

## 12-6 サスペンション

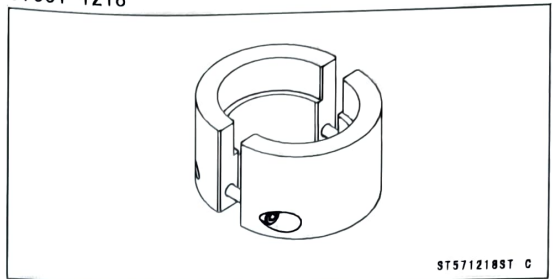
## サービスデータ

項目	標準値
<b>フロントフォーク</b>	
インナチューブ外径	φ37 mm
フロントフォークの空気圧	大気圧(調整不能)
フロントフォークオイル: 推奨フォークオイル	カワサキ純正フォークオイルG10号
容量(片側):	
フォーク分解、乾燥後	371 ± 4 mL
オイル交換時	約316 mL
オイルレベル (フォークスプリングなし、圧縮時)	インナチューブ上端から104 ± 2 mm
フォークスプリング自由長	417.9 mm(使用限度409.5 mm)
<b>リヤショックアブソーバ</b>	
ダンパセット	固定
スプリング荷重	2段目(全5段)
ガス	ガスの封入はなし。

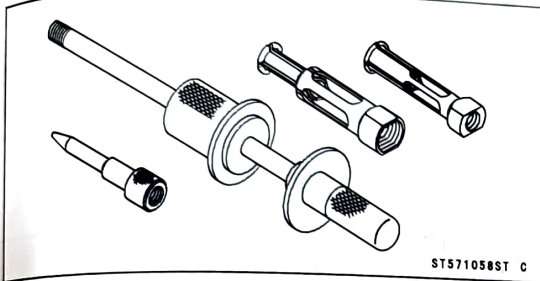
フォークシリンダホルダハンドル:  
57001-183



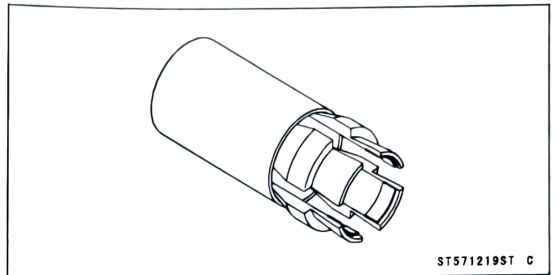
フォークアウトチューブウェイト:  
57001-1218



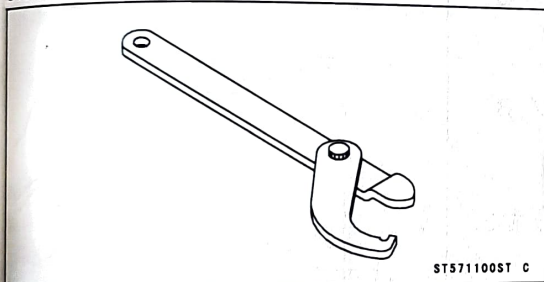
オイルシール & ベアリングリムーバ:  
57001-1058



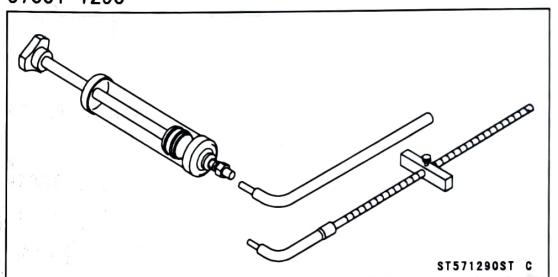
フォークオイルシールドライバ:  
57001-1219



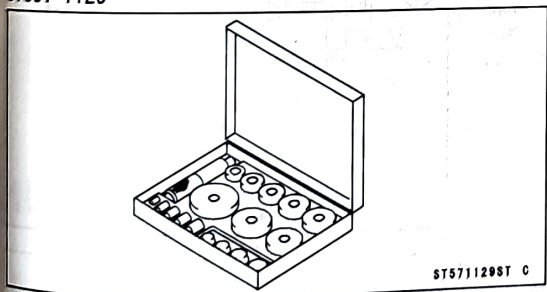
ステアリングステムナットレンチ:  
57001-1100



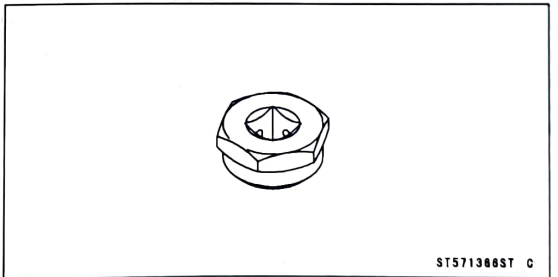
フォークオイルレベルゲージ:  
57001-1290



ベアリングドライバセット:  
57001-1129



ヘキサゴンレンチHex 24:  
57001-1366

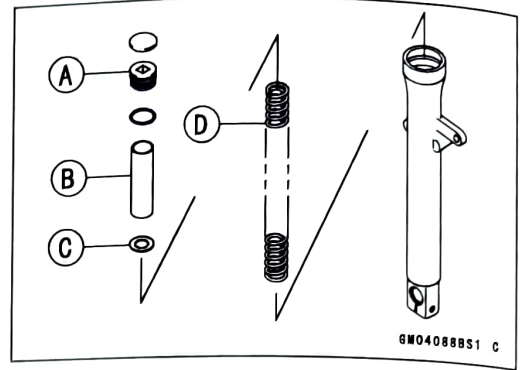


## 12-8 サスペンション

### フロントフォーク

#### フロントフォークオイルの交換

- フロントフォークを取り外す(フロントフォークの取り外しを参照)。
- 取り外す。
  - トッププラグ[A]
  - カラー[B]
  - スプリングシート[C]
  - フォークスプリング[D]



- フォークを逆さにし、インナチューブを伸縮させながらオイルを抜く。
- 規定のオイルを注入する。

#### [フォークオイル]

推奨フォークオイル: カワサキ純正フォークオイルG10号

容量(片側): 分解組み立て時371 ±4 mL

オイル交換時約 316 mL

- 確認のためオイルレベルを測定する。

#### 要点

- インナチューブを数回上下させ、フォークオイル内のエアを抜き、オイルレベルを安定させる。

- フォークを一杯に圧縮する。
- フォークオイルレベルゲージ[A]を用い、インナチューブ[B]上端から油面までの距離を測る。

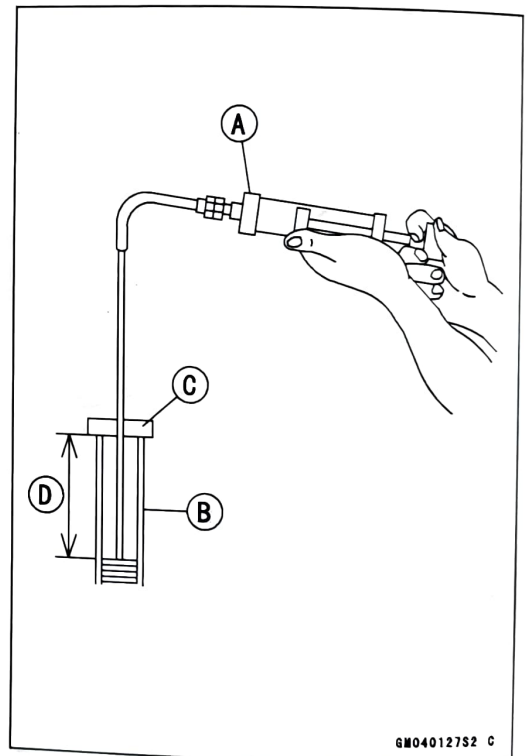
特殊工具 - フォークオイルレベルゲージ: 57001-1290

- オイルレベルゲージのストップ[C]下端からパイプ先端までの距離[D]をオイルレベルの標準値に合わせ。

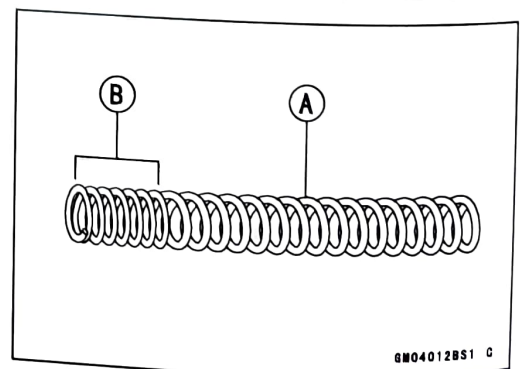
#### [オイルレベル-最圧縮時]

標準値: 104 ±2 mm

- レベルゲージのストップをインナチューブ上端に置き、ハンドルを徐々に引くと、フォーク内の余分なオイルだけがゲージ内に吸入され、標準レベルとなる。



- スプリング[A]は、絞り側[B]を下にして挿入する。
- スプリングシートとスペーサ、カラーを取り付ける。
- トッププラグのOリングを点検し、損傷していれば新品と交換する。
- 他のフォークも同様にオイル交換する。
- フォークを取り付ける(フロントフォークの取り付けを参照)。



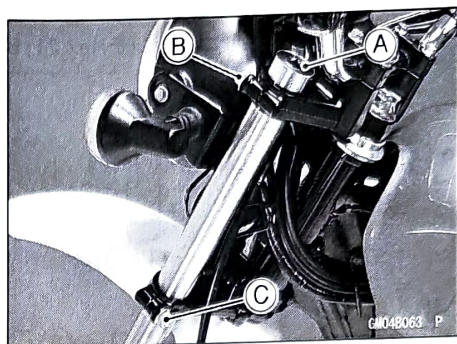
## フロントフォーク

## フロントフォークの取り外し

- 取り外す。  
フロントブレーキキャリパ(ブレーキの章を参照)  
スピードメーターケーブルとクランプ  
フロントホイール(ホイール、タイヤの章を参照)  
左アクスルナット

## 要点

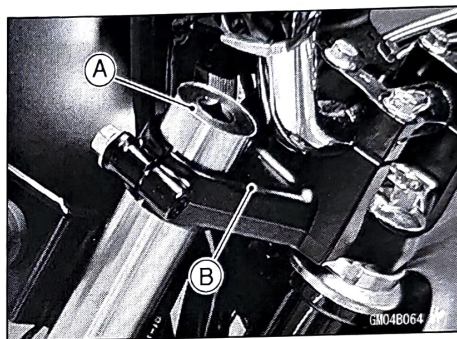
- フォーク分解予定の場合は、取り外し前にトッププラグ[A]をゆめておく。トッププラグはアッパ取り付けボルトをゆるめてからゆるめる。
- アッパ取り付けボルト[B]、アッパ取り付けボルト[C]をゆるめる。
- フォークを左右に回しながら、下へ抜き取る。



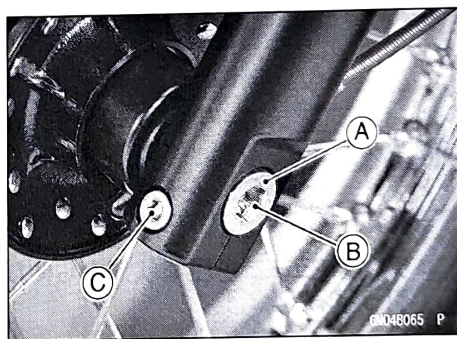
## フロントフォークの取り付け

- インナチューブ上端[A]をステムヘッド上面[B]から17 mm突き出して取り付ける。

トルク - フロントフォークロア取り付けボルト: 29 N·m (3.0 kgf·m)  
フロントフォークトッププラグ: 23 N·m (2.3 kgf·m)  
フロントフォークアッパ取り付けボルト: 20 N·m (2.0 kgf·m)



- フロントフェンダを取り付ける。
  - フランジ[A]が底付きするまで左側ナット[B]をフォークアクスル穴に押し込む。
  - 左側アクスル取り付けボルト[C]を締める。
- トルク - フロントアクスル取り付けボルト: 20 N·m (2.0 kgf·m)



- 取り付ける。  
フロントホイール(ホイール、タイヤの章を参照)  
フロントブレーキキャリパ(ブレーキの章を参照)

## ⚠ 警告

ケーブル、ハーネス、ホースを正しく通してハンドルバーの動きを妨げないようにする。

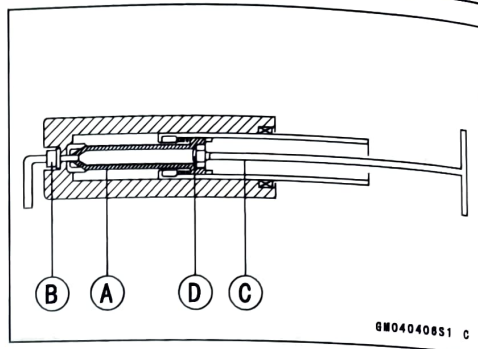
## 12-10 サスペンション

### フロントフォーク

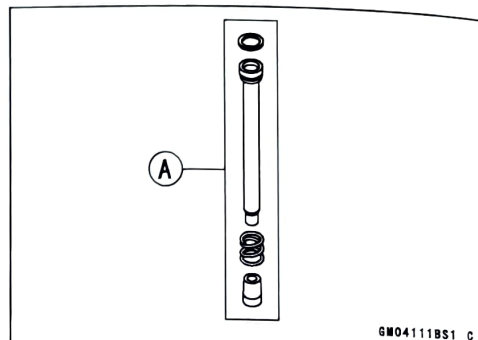
#### フロントフォークの分解

- フォークオイルを排出する(フロントフォークオイルの交換を参照)。
- アウタチューブをバイスで固定する。
- 特殊工具でシリンダユニット[A]を固定し、フォークボトムアレンボルト[B]をアレンレンチで取り外す。

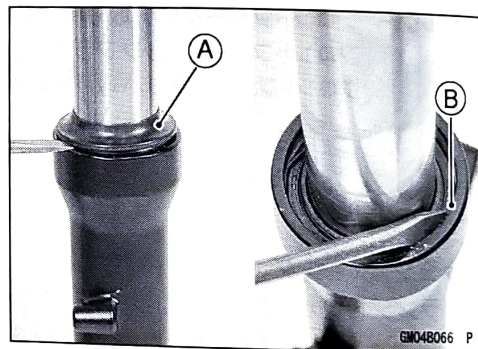
特殊工具 - フォークシリンダホルダハンドル: 57001-183[C]  
ヘキサゴンレンチHex 24: 57001-1366[D]



- シリンダユニット[A]を取り外す。



- アウタチューブ上端から以下を取り外す。  
ダストシール[A]  
リテーニングリング[B]

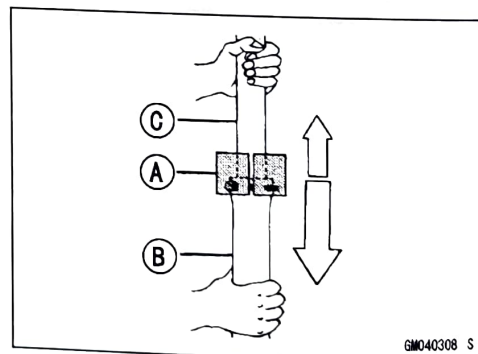


- アウタチューブウエイト[A]を用い、アウタチューブ[B]とインナチューブ[C]を分離する。

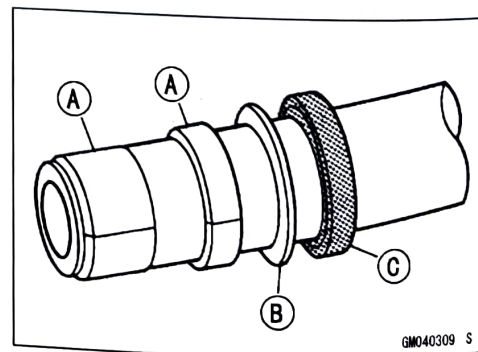
#### 要点

- アウタチューブを圧縮状態から伸び方向に勢い良く数回引っ張る。

特殊工具 - フォークアウタチューブウエイト: 57001-1218

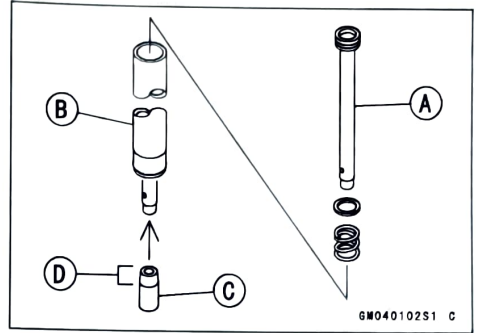


- ガイドブッシュ[A]、ワッシャ[B]、オイルシール[C]はインナチューブと共に外れる。オイルシール、ガイドブッシュは廃却する。
- アウタチューブからシリンダベースを抜き取る。



フロントフォークの組み立て

- トッププラグのOリングを点検し、損傷があれば新品と交換する。
- 以下を新品と交換する。
  - オイルシール
  - ガイドブシュ(インナ、アウト)
  - フォークボトムアレンボルトガスケット
- インナチューブ先端にガイドブシュを組み付ける。
- シリンダユニット[A]をインナチューブ[B]に入れ、底から出たシリンダ先端にシリンダベース[C]を組み付ける。
- シリンダベースはテーパ側[D]を上にしてシリンダに組み付ける。
- インナチューブ、シリンダユニット、シリンダベースをセットでアウトチューブに入れ、フォークボトムアレンボルトでシリンダを固定する。
- ボトムボルトのねじ部にネジロック剤を塗布する。



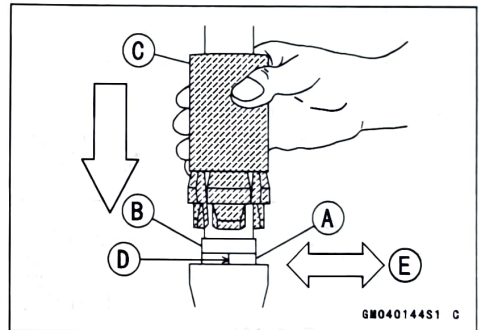
トルク - フロントフォークボトムアレンボルト: 29 Nm (3.0 kgf·m)  
 特殊工具 - フォークシリンダホルダハンドル: 57001-183  
 ヘキサゴンレンチHex 24: 57001-1366

要点

○ 取り外しと同じ要領で行なう。

- アウトチューブに新品のガイドブシュ[A]を圧入する。
- ガイドブシュの合い口[D]は車の左右に向ける。
- 新しいガイドブシュ[A]の上に古いガイドブシュ[B]を置き、その上から叩き込む。

特殊工具 - フォークオイルシールドライバ: 57001-1219 [C]  
 [E]: 前後



- ワッシャを組み付け後、オイルシール[A]を圧入する。
- オイルシールのリップに二硫化モリブデングリースを塗布する。

特殊工具 - フォークオイルシールドライバ: 57001-1219 [B]

- リテーニングリングをアウトチューブに取り付ける。
- ダストシールを取り付ける。
- 規定のオイルを注入し、取り外した部品を取り付ける(フロントフォークオイルの交換を参照)。

